

# 平成28年12月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 平成28年12月27日(火) 9時から  
2. 会場 : 臼杵市役所 臼杵庁舎2階 全員協議会室  
3. 出席委員 : 教育委員長 垂井 美千代  
教育委員長職務代理者 渡辺 義弘  
委員 野上 美智子  
委員 神田 岳委  
教育長 斎藤 克己

## 4. 出席職員

|             |       |           |        |
|-------------|-------|-----------|--------|
| 教育次長兼教育総務課長 | 廣田 誠一 | 学校教育課長    | 山田 晃世  |
| 社会教育課長      | 斉藤 隆生 | 文化・文化財課長  | 川野 義明  |
| 学校給食課長      | 姫野 敬一 |           |        |
| 教育総務課課長代理   | 荻野 健  | 学校教育課課長代理 | 斎藤 正雄  |
| 社会教育課総括課長代理 | 口石 愛  |           |        |
| 教育総務課主査     | 原 絢子  | 教育総務課主事   | 姫野 まりな |

## 5. 傍聴人 木村 公治

### (委員長)

開会に先立ちまして、本日の出席委員数の報告を行います。本日の出席委員5名、欠席委員0名で、出席委員が過半数に達しましたので、臼杵市教育委員会会議規則第3条の規定により本会は成立となりました。

ここで、事前に皆さんにお諮りいたします。本日の委員会について、1名の方から、会議を傍聴したいという申し出があります。この傍聴希望の方は、木村さんです。今回、次第3の協議事項の報告第12号「専決処分承認を求めることについて」は非公開としたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、採決を行います。賛成の委員は、挙手をお願いします。3分の2以上の挙手がありましたので、公開しないこととします。

### (委員 許可)

それ以外については、傍聴を許可するという事にいたします。

### (傍聴者 入室)

これより臼杵市教育委員会、平成28年12月定例会を開催致します。本日の委員会の会期は本日一日限りといたします。次に、会議録署名委員に 渡辺委員と神田委員の2名を指名致します。

## 2. 教育長報告

(委員長)

次第2の教育長の報告を求めます。

(教育長)

12月に入って悲しいことと嬉しいことがありました。1つは、(一部省略) もう1点は良いニュースで、旬感3chで取材をしていただいたことと、西日本新聞社の豊洋中学校の卒業生の方である三重野さんが、豊洋中の取材をしたいとことでみえていました。12月はじめにネットのニュースに流されまして、それを見られた群馬と埼玉の方が、豊洋中学校の子ども達のためにとということで、それぞれ10万円と11万円を寄付していただきました。いよいよ閉校まで3ヶ月を切りました。

まず、2日に消防の職員採用2次試験がありました。月曜日に採用試験委員会で、消防職初級を3人採用することになりました。5日に詩道会寄贈ということで、40周年記念式典に伴って、公民館にモニターをいただきました。その日、小学校の校長会が来年臼杵と津久見を会場に研究大会をしたということであいさつにみえました。それから6日ですが、フジジンから寄付金を30万円、小学校を中心とした図書費としていただきました。

この日から答弁書検討会ということで、12月は毎年代表説明会がありますが、その質問についての答弁書検討会がありました。教育委員会関係は代表質問が13日にありまして、大塚議員から臼杵市の人材育成についてということで、人材育成市民連携会議の取り組みと、小中学校との連携の、教育委員会としての取り組みについて、どういったことをしているかを聞かれました。今の小中一体教育を中心とした連携の取り組みについて話しました。一般質問では、内藤議員から野津小学校の図書室をどういう風にしていくのかという質問を受けました。予算の中でも説明いたしますが、来年度整備に向けて予算を計上していますので、そういったことで取り組みますとお答えしました。また、土谷議員より小学校のフッ化物洗口について、今の取り組みについてと、今後急いで取り組むことがないようにと意見、質問がありました。それが14日の一般質問です。

戻りますが8日に定例校長会がありました。これまでの振り返りと、新学期に向けての話をしました。また、10日に人権作品の表彰式がありました。県の事業のヒューマンフェスタ2016についてのものです。この日の臼杵っこガイド10期生の第1回の授業は、14人が受けております。5年生と6年生が半分ずつです。また、12日ですが校長会との会談ということで、人事評価の中の目標管理について、問題があるのでそのことについて聞きました。目標の設定の仕方が難しく、自分たちの決めた目標のレベルが低いか高いかの見方が難しい所があります。この話を受けて、県教委に伝えたいと思います。同日、教組との懇談ということで先ほどのフッ化物洗口について、色々な項目で問題点があるので、解決しながら取り組んでほしいとの意見をいただきました。13、14日は議会の一般質問と代表質問がありました。また、16日ですが、科学の甲子園全国大会に、下南から大分の向陽中学校に行っている甲斐航君が参加して、準優勝の報告を受けました。12月2日から4日にかけて東京で開催されましたが、47都道府県281人参加で準優勝でした。

17日土曜日に、臼杵っこ学芸員ということで、今年初の取り組みでした。歴史資料館の方で第一回目ですが、検定を受けた内、上級の方になってもらうんですが、14人の内13人がガイドも学芸員両方目指します。これから4回の講義を受けて、臼杵っこガイド、あるいは学芸員としてデビューしてもらおうと思っています。また、20日に教頭会では、振り返りと3学期に向けてということで

お話ししました。この日、山内流の理事会を行いました。寒中水泳について、今年の1月は中止を決定しています。有志でしたいという声がありましたが、中止としておりますので、理事会でその扱いについてどうしようかとお話ししました。有志ということなので、それを止めることはできないため、反対はしないことにしました。道具を貸し出すことも、良いこととしました。21日ですが、「ねこの糸」本寄贈ということで、野津小学校にずっと本を寄贈されていたみたいで、捨て猫を守ったりといったPR活動をしているようです。野津にお住いの村上さんという方が、中心になって取り組まれています。「78円のいのち」という、小学校6年生が書いた作文を絵本にしたものを30冊小中学校に、ということで寄贈していただきました。22日が小中学校の終業式ということで、この日から冬休みに入ります。昨日、読書感想文のエッセイコンクールの表彰式がありました。委員長にも出席していただきましたが、今年から初めて幼稚園・保育園で感想画を募集して、68点の募集がありました。

今年残りわずかとなっておりますが、明日が仕事納め式で、31日に石仏供養に行きたいと思っています。以上が12月の報告です。

(委員長)

教育長の報告が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

以上で、教育長報告を終わります。

### 3. 議事

(委員長)

これより次第3の協議事項に入ります前に、傍聴者の退席を命じます。

(傍聴者 再入場)

(委員長)

第36号議案「臼杵市立臼杵図書館条例施行規則の一部改正について」説明を求めます。

(社会教育課長)

今回の改正につきましては、読書のまちづくり計画推進ということで、図書館の貸出冊数の向上に取り組んでいます。県内の公立図書館の貸し出しの上限を調査したところ、5冊という所が臼杵市を含め3団体、12団体が10冊、30冊が1団体、無制限の所が1団体でした。利用者の方に、より図書に触れてほしいということで、上限を10冊、新刊につきましては5冊とします。

他の規則改正については、次の通りです。第6条第4項に次のただし書を加える。ただし、自動貸出機による検認を受ける場合は、この限りでない。第6条第5項中「5冊以内」を「10冊以内(うち新刊は5冊以内)」に改める。第9条中「寄贈者の」次に「承諾を得て、当該者の」を加える。第12条第4項に次のただし書を加える。ただし、再任を妨げない。第21条第2号中「所定の場所以外で喫煙し、又は」を「館内での喫煙又は所定の場所以外での」に改める。説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(委員長)

図書館に来ているお母さんから、一度にもう少し多く貸していただきたいという声をよく聞いていたので、10冊になって良かったなと思います。第36号議案については、承認してよろしいですか。

(委員 承認)

次に第37号議案「臼杵市教育委員会感謝状贈呈候補者について」説明を求めます。

(文化文化財課長)

臼杵市教育委員会感謝状贈呈規程（平成28年教育委員会告示第4号）第4条の規定に基づき、被贈呈者の議決を求めるものです。資料編の8Pからになります。8Pには贈呈規程を掲載しています。9Pに内申書ということで、熊井惇さんという有名な画伯の娘さんの、熊井恭子さんから、臼杵石仏を描いた9点を石仏の故郷である臼杵市に寄贈したいということで、市で受託するようにしています。それに基づき、文化振興に貢献されたということで、感謝状を贈呈したいということで議案を出しています。絵画につきましては、別府にアトリエがありまして、そこに9点保管しているということで1月24日に受け取りに行きます。教育長も一緒に行って、感謝状を渡してもらおうというスケジュールにしています。今回、12月補正は議決があったので、専門業者に運搬を任せて、別府市で感謝状を贈呈したいということになっています。説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(各委員、意見を述べる)

(委員長)

第37号議案については、承認してよろしいですか

(委員 承認)

#### 4. 学力向上について

(委員長)

「豊後高田市視察の報告について」説明をお願いします。

(学校教育課より)

2点説明いたします。まず、豊後大野市視察報告です。先の定例教育委員会で桑原校長より説明のありました、校長会主体の学力向上プロジェクトチームの第一弾として、12月2日に豊後大野市に教育視察として、学校訪問をさせていただきました。訪問者は、校長会代表4名と、本課から村松指導主事が出ています。日程は、豊後高田市の教育委員会で説明をいただいた後、高田中学校、桂陽小学校、小中それぞれ1校ずつ訪問をさせていただいています。内容につきまして、豊後高田の方の教育委員会の指導指針、これは2枚目の裏にあります、について説明を受け、その後学校へ行くという流れです。

主な点を村松がまとめています。内容としては、教職員の学力向上へ向けた意識改革の進め方として教職員のための「学びの21世紀塾」として学校組織のマネジメント研修を年に8回教育委員会主催で設けているということです。対象は、校長、教頭及び校長が推薦する教職員ということで、講師は次に書いてあるそれぞれ教育で実践を積んだ方々をお招きしてやっているということ。それから教職員の先進地視察ということで、広島県呉市や筑波大学付属、山口大学付属に教職員を派遣しているということ、それから市長と学校の管理職との意見交換会を年に何回か持っているということです。3点目として、研究発表会、いわゆる臼教研の研究発表は市教委が道德教育の実践モデルを指定するということです。コミュニケーション能力の向上のモデル校として、発表してください、というように臼教研任せでなく市教委が決定して、ミッションを持たせて研究発表をしてもらっているということです。それから、加配についてですが学力向上支援教員、習熟度指導推進教員は本市にも配置されていますがその他に学力向上戦略支援教員を4名ということで、各校区に配置しているという形を作っているそうです。授業力アップのための研修として、参加者は校長が指名するということです。

星印で書いていますが、感想は学校長のリーダーシップが発揮されているということと、毎日の帯時間を取っているということです。授業を見させていただきましたが、臼杵市の授業は遜色ないということです。むしろ、臼杵市の小中学校の先生は豊後高田の先生より素晴らしい授業をされているということを校長先生方もおっしゃっていました。何が違うかということ、星印の毎日の帯時間というところをご覧ください。これは、後ほど日課表等を見て説明をいたしますが、小学校は5時間目の前に、ステップタイムということで15分間一斉に学習する時間を取っています。中学校につきましては、7時間授業で全ての時間を45分授業で行いまして、1時間目は国語数学英語の演習を15分ずつ行うというような、1時間目は全教職員が対応して、そのような帯時間を取っているということです。学力、授業力向上に関して教務主任の力を発揮していますし、臼杵市でも非常に社会教育課と連携して中3の放課後子ども教室等行っていただいておりますが、そういった社会教育課との連携も非常に進んでいるというような報告を受けています。続いて、写真をご覧ください。特別支援学級は、児童3人に指導者が3人つくというような、特別支援に力を入れているということ、それから一番下をご覧ください。これは図書室ではなく廊下です。廊下に机を配置して、電気スタンドも付けて、そこで勉強できるような学力アップコーナーというようなものも設けているようです。3年生が放課後勉強できる環境面での工夫に取り組んでいるということです。これが中学校です。

次のページですが、2番目をご覧ください。まず学校の教育目標の下に各クラスが学習目標を大きく掲示している。その隣にあるのが学級目標です。全てのクラスが学習目標をしっかり掲示しています。それから、小学校4年生のわり算を見せていただきましたが、習熟度を臼杵市は2つに分けていますが、豊後大野市は2クラスを3つに分けています。その次のページが、豊後高田市教育委員会の指導指針になっています。臼杵市とほぼ同じ内容です。豊後大野市の教育視察報告については、桑原校長が校長会として、分析をしてくれています。一番最後のところに、四角で囲んでありますが課題の明確化と数年後を見据えた戦略ということで、今でなく数年後豊後高田市がどうなるかというビジョンを持って市教委、各小中学校が行っているということでまとめられています。次のページですが、中学校の例、桂陽小学校の特徴ということで、詳しい時間割等もそこに載せていただいております。最後のところにありますが、個に応じた指導の場、組織的な取組の素晴らしさ、組織を活かし、「みんなで・みかじめ・みがき合う」特にみかじめの部分は学ぶところが多かったと思います。小中の連携ということで、小中の教員による乗り入れ授業等の実施を、臼杵市も取り入れています。いいところを吸収しながらやっていく必要があるという風に考えています。最後のページが高田中学校

の日課表です。1校時目をウォーミングアップの時間ということで45分となっています。

臼杵市も、校長会の方が取り組みを始めております。小学校の方が手作り問題、要するに全国学テの問題を入れた問題集を学力向上の先生の力を借りながら作成して、小学校4年生から6年生までは臼杵市統一の問題集を作成いたしました。冬休みの課題としています。春休み、来年度に向けてもそのような措置をしているところです。中学校は、豊後高田市の例を参考にして、3学期から各中学校一斉に帯時間を設定しまして、そこで全国・全県学テの演習問題を解く時間を設定して行こうという提案が出されています。こういった状況で動き出していることを視察の報告といたします。

続きまして、3学期の学力向上の取組というプリントがありますので、ご覧になられてください。学びに向かう学校授業づくり研修についてです。これは臼杵市が取り組んでいる授業力向上プロジェクト2016の一環として行いますが、夏休みにも筑波大学の先生をお招きしてということで、今度は中学校の研修ということで福井県敦賀市教育政策課の戸羽指導主事をお招きして行うようにしています。県の会議で非常に評判がよかったということで、お願いをいたしました。福井県は、ご存じのように教育の盛んなところで、幸福度教育部門ランキングで第一位という実績も受けていることもありまして、お招きして、学びに向かう学校、授業づくり、教育環境の研修を行うことを目的に設定いたしました。期日は1月30日、31日の2日間です。最初は東中学校で行いますが、そこにはそれぞれ各学校の希望者の教員が参加をします。また、2番の研修Bですが、学校の組織マネジメントについての研修ですがこれについては管理職、主幹教諭、教務主任といった各学校のリーダーシップを取っていただく方に参加していただき、講義をしていただくことを計画しています。また、研修のCで、場所を西中学校に移動しまして来年度、臼教研の発表の場が西中ということもありまして、そこで西中学校の全校教職員を対象に、それぞれ近隣の小中学校を対象に呼びかけをしています。講師の都合により、変更があるかもしれませんが、報告いたします。研修が終わりましたら、それについての検証を行いまして、次回の教育委員会にて報告させていただければと思います。

(教育長)

30日が研修Aで、31日が研修B、Cということでよろしいですか。

(学校教育課長)

はい。

(委員長)

豊後高田市の校長先生から話を聞くことがあるのですが、長年積み上げてきたことで定着している。共通理解が出来ています。学校間に温度差が無いということと、校内においても、学力向上という点で、温度差が無いです。それもまた長年の積み上げの中で、高田方式を編み出してきているなどと思いますが、色々なことを創意工夫して、いい事をやっているなどと思います。臼杵市でも階段を利用したり、廊下の学習コーナーや教室の後ろの方に子ども達が国語や算数の問題のコーナーを作ったりしていますので、色んなところを利用してほしいです。廊下に机を置いて即勉強できる、というのは無いですけども、学びに向かっていく環境づくりはこちらから押し付けるのではなく、学校が色々な形で創意工夫をして、という形で意識化が出来ているなど感じました。中3生のことで説明させていただくと、中3生教室が終わった後に親を待ちながら2人の男の子が一生懸命勉強していました。仕掛け

ていくということと、その仕掛けに子ども達がしないといけない、となっていくことで皆がそういうような意識になることで、子ども達も自分たちがやらなきゃいけないんだ、という雰囲気にもなると思います。押し付けるのではなく、子供達が意欲的に積極的に学んでいくという雰囲気を作ってきたのが、私たちが良いんだという学校で、私たちが見に行くような先進地となると思いますので、長いスパンで、先を見据えながら取り組んで行くことが必要だと思いました。

## 5. 教育予算等について

(委員長)

「平成29年度当初予算要求について」説明をお願いします。

(教育総務課長)

平成29年度当初予算について要求をいたしました項目について説明をいたします。教育総務課からです。歳出の8番の非構造部材耐震対策業務委託料¥11,664,000について、昨年度で学校の構造体の耐震が終わりまして、併せて非構造部材の耐震に取り掛かっています。今年備品等の作業をしているところですが、来年度は飛散防止フィルムを貼って来年度と再来年度、二か年に渡って学校のガラス飛散防止を行いたいと計上しています。これで耐震関係は全て終了予定です。

9番は、ネットワーク構築委託料¥16,750,000、併せて16番の電算機器購入費¥71,653,000です。マイナンバー制度が来年7月から開始されることにあたり、セキュリティ関係を強化するというところで、全国的なことですが、学校で使っている人事管理システムとインターネットを分離するために、工事費、器具費を計上しています。人事管理に関しては、職員1人ずつのパソコン、インターネットを使うものに関しては各学校に共有のパソコンとして置くようにしています。5番と12番ですが、設計委託料¥1,000,000、施設解体工事費¥6,140,000です。旧宮本小学校のプールの解体の工事費を計上しています。プールの土地が民有地となっていますので、プールを壊して所有者の元へ戻したいということで計上しています。14番の用地購入費¥1,443,000ですが、南中の敷地内に民有地がありますので購入費を計上しています。裏面をお願いします。22番の施設補修工事費¥100,352,000ですが、野津小学校の図書室の拡張工事で、前の敷地に拡張予定です。また、2階にトイレがないため上北小学校のトイレ新設工事、また小学1年生が学校で和式が使えないということで、各小学校低学年用に洋式トイレを設置したいということで計上しています。

(学校教育課長)

30番の、賃金(特別支援教育総合推進事業)ということで、¥47,084,000を計上しています。内容につきましては、教育相談員、通級指導員等の賃金になります。次のページの40、42番、46番につきましてはスクールバスに関することです。45番の業務支援等委託料ということで、今年度は北中学校、西中学校、野津中学校の方にベネッセから指導員が行って、それぞれICT機器の使用についてそれぞれの学校で先生に指導してくださっています。好評だったため、来年度は各学校につき1回ベネッセにお願いして行っていただくようお願いして、計上しています。続きまして48番の器具費ですが、ICT機器や中学校のタブレット端末、理科室や少人数教室のノートパソコンやテレビを設置するようしています。55番は、要保護及び準用保護児童援助費として計上しています。以上です。

(社会教育課長)

次のページをご覧ください。64番の臼杵中央公民館大規模改修ということで、今年度大ホールの天井の改修をしたんですが、その際に照明等を吊下げている吊物が防震をしていないということで、その改修を考えています。また、和室、託児室、ロビーの施設改修を早急にしたいと考えています。65番の、野津中央公民館大規模改修につきましては、ホールの天井の改修です。それから66番です。備品購入についてで、今年度ホールを回収した際に、椅子が汚いのが目立っていましたので、入れ替えるためのものです。70から73番ですが、地域教育力向上の補助金を使いながら例年通りうすき塾やにじっ子、放課後子ども教室等の授業に取り組んで行こうというものです。82番ですが、施設補修工事¥10,155,000ですが、柔剣道場の空調等です。以上です。

(文化文化財課長)

次のページです。88番の、市民会館施設・設備改修事業¥22,063,000で、市民会館が建てて20数年経ったということで、建物や設備の耐用設備が過ぎていきますので、昨年行った調査に基づいて優先的にするものとして外壁の改修や空冷エアコンの更新を行います。89番ですが、臼杵っこガイド・学芸員の育成事業ということで講習会や案内にかかる経費を来年度計上しています。特に備品として拡声器を買ってガイドをやってもらいたいです。¥592,000です。91番ですが、文化財保存事業補助金ということで、¥4,500,000です。県指定、市指定の文化財の修復にかかる補助金です。貝合わせ修復4カ年目です。それから臼塚古墳石棺覆屋修理、普賢寺普賢菩薩像修復、八坂神社本殿修理です。93番です。市内文化財保存観測調査支援業務委託として¥4,928,000です。石仏に監視カメラを設置してくださいと文化庁から言われていましたが、カメラが補助対象にならないということで高額であるため、他の方法はないか考えた結果、人の目で目視で観察をするということで、専門業者に委託し、週3回ほど監視してもらい、記録してもらいます。毎年この方法でいいのか検討しながら、良ければ続けて行きたいと思っています。それから95番以降は、石仏の保存珠理事業です。100番が資料館費です。再来年が、開館5年目になるので5年目に向けて企画をしながら入館者を増やしたいのもあり、イベントの委託料等を計上させていただいています。以上です。

(学校給食課長)

102番賃金を¥49,978,000計上しています。これは、調理補助として臼杵と野津それぞれ臨時職員を16名、非常勤職員9名、パート職員6名を雇用していますが、その方々の賃金です。104番の修繕料¥10,889,000についてですが、両施設の老朽化が進んでいますので調理器具等の修繕料として臼杵が¥10,139,000、野津が¥750,000の修繕料を要求しています。106、107番ですが、臼杵と野津の学校給食センターの施設警備等の各種委託料を挙げています。臼杵がボイラー等の機械設備保守管理を委託したいということで、¥6,113,000を含めた¥8,282,000を要求しています。野津については¥1,564,000を要求しています。続きまして108番ですが、向陽自動車運行業務及び運搬等委託料です。臼杵学校給食センターは、5台の配送車で毎日学校に給食を配送しています。野津につきましては、小学校を2台の配送車で配送しており、その委託料です。シルバー人材センターに委託をしていますが、その委託料として¥17,166,000を要求しています。次のページの111番です。施設補修工事費です。補修に工事を伴うものがありますので、それぞれ臼杵はトラックイン消毒保管庫の工事をやりたいと思っています。野津につきましては、調理場の床の補修工事を考えています。合わ



せて¥22,081,000を要求しています。最後の112番の器具費です。学校給食施設用の各学校に冷蔵庫がありますが、それにつきまして老朽化が進んでいるということで、そこに新しい冷蔵庫を設置します。衛生管理施設の器具費と調理に関する器具費で、併せて¥16,731,000を要求しています。

(教育長)

学校教育課の小学校の英語教育と、文化文化財課のシンポジウムについて説明してください。

(文化文化財課長)

98番についてです。地域の特色ある埋蔵文化財活用事業です。1つは遺跡等のガイドブックや案内板の設置、もう1つはキリシタン遺跡・史料の周知のためのシンポジウムを行っていきたいです。下藤のキリシタン遺跡の国指定に向けて来年から本格的な準備に入るということで、市民の方々に、市内にあるキリシタン遺跡のことを知ってもらうということでシンポジウムを来年11月の最後の日曜で考えています。会場は野津中央公民館で専門の先生の講演、パネルディスカッションを予定しています。専門的なシンポジウムになりますので、5月か6月ごろに社会教育課の学びの祭りとタイアップして、下藤墓地についての講演をして、特に地元の人に周知したいということで計上しています。以上です。

(学校教育課長)

35番についてですが、講師謝礼(学力向上対策)というところで¥5,562,000計上しています。内容につきましては、小学校5、6年生が外国語活動ということで行っておりますが、2020年度から教科化します。また、3、4年生が外国語活動になりますので、それに向けて学習サポーター及び小学校の英語の特別非常勤講師へということでお願いしたいと思ひまして、その方々への謝礼として計上しています。

(渡辺委員)

学習サポーターは今何人いますか。

(学校教育課)

6人です。

(渡辺委員)

一般の方ばかりですか。

(学校教育課長)

中学校、小学校等で教員をされていた方、途中で退職された方が現在います。

(渡辺委員)

この中にはありませんでしたが、図書館についてです。先日竹田か豊後大野が図書通帳をやっている、いいなと思ひました。

(神田委員)

基本的な話をしているのですか。ICT関連だけで多分1億円を超えますよね。こんなに学校で利用されているのかなと。ICT機器関連を入れるよりはベネッセさんのように今あるものを活用して出来る教育を先生方含めたほうが、機器を更新するより、これ言うと先生方は怒るかもしれませんが、新しいパソコンを更新する必要がある先生が何人いるか、先生のレベルによってパソコンの程度が変わってくると思います。古いパソコンでエクセル、ワード、インターネット、だけ使うなら初期段階の安いパソコンでいいし、セキュリティだけを更新していけばいいので、そこは考えられているのかな、と思いました。

(委員長)

均等に配るのではなく、能力に応じて機器を、ということも大事だと思いますのでその辺は是非ご検討ください。

(渡辺委員)

これは単純なミスですが、成績関係を教室の机に置いていて子どもから見られた、ということがありましたと関連ですが、個人にパソコンがあって、成績関係はインターネットに繋がらない学校独自のパソコンで処理をすることになっていると思います。そうはいつでもなかなか学校で出来ないから家に帰ってやるんだという時に、例えばUSBを自分のパソコンに繋いで、それを学校に繋いで、ということは無いとは思いますがそれがあつたら、と思います。あくまで学校の仕事は学校のパソコンの中だけで持ち帰らないという、基本的なことで難しいことですが徹底をしていかなければデータを盗まれたりしますよね。

(教育総務課長)

これまでは、インターネットや成績処理が一緒でした。それでウイルスが入っていた場合、個人情報が取られてしまうということがありましたのでマイナンバーと合わせて、重要な情報に関してはインターネットと切り離れた体系にする、USBは基本的には使わない、どうしても使う場合はUSB自体にセキュリティソフトが入っているもので対応していく予定です。成績や人事関係は独自のインターネットにします。これは全国的な取組です。

(神田委員)

学校用のパソコンが1台しかない場合、順番待ちをして使わなければならないので先生方は自分のパソコンでエクセル管理をし、それをUSBに入れて学校用のパソコンに打ち込むと思います。校内LANに接続できない場合、USBは必ず必要だと思いますが、そこが問題だと思います。

(学校教育課課長代理)

校内LANはインターネットが同時接続されていた環境を切り離して、校内LANだけの体系にしてセキュリティを上げるということで、先生は校内LANで入力をし、学校内も市内の学校間でのやり取りもできるので、先生方のやり取りに不都合がないようやっています。USBについてはなるべく使用しないという形でお願いしたいと思っています。

(神田委員)

臼杵の外部ネットワークは、大分県のハイパーネットワークに接続されているんですか。

(学校教育課課長代理)

はい。

(野上委員)

91番の、文化文化財課の八坂神社の本殿修理に関して県指定ということで、お金が出ているんだなと思ったんですけども、中央区の自治会は一軒5千円で八坂神社の大改修に、一軒一軒回って集金しています。県指定の県指定の文化財費から出た分と、そういったものの住み分けをしてくださいと思った次第です。どのくらいかかって何にどのように使って、ここは県指定ですがこっちは地区から集めますといった報告が無く集められているので、不信感を持ちながらなので。

(文化文化財課長)

今言われたように、本殿は県指定になっていて、県指定の文化財を修復したりする場合は、県がかかる費用の2分の1をもって、残る費用を所有者と市でもちます。そのため、市が4分の1、所有者も4分の1で、これが基本的な割合になるんですが、今回八坂神社が全体的な改修でなく、雨漏り分だけのものになってまして、うちも設計書が出てきた段階で雨漏り以外の分は対象外になりますよ、と住み分けをするんですけども、今回たまたま11月くらいに行ってきたんで、例えば県の補助金の来年度の要求が7月なんです。時期を過ぎてたんで、来年の県の補助金の交付対象に挙げられてないということなので、もう1年待とうかという話もしましたが、早急にやりたいとの事なので、2分の1ずつにしていますが県の補助金が無いので、市が丸々2分の1もつのかどうなるかは財政との協議になりますが、県の補助金を来年度取れないということなので、負担金が出てくるので大変かと思いますが、そういう現状です。

(委員長)

以上で、次第5を終わります。

## 6. その他について

「臼杵市フッ化物洗口事業について」説明をお願いします。

(教育総務課長)

先般の教育委員会の時には、上北小学校と下北小学校をモデル校にして、やっていくということで説明しました。その2つについて、教職員説明会を11月末から12月にかけて行っております。上北小学校については4回ほど説明を行いました。活発な意見をいただきまして4回に回数が増えたんですが、それで大体終わりました。保護者説明会を1月の18日にする予定になっています。下北小学校については2回ほど説明をして、年明けにも1度して、1月中に保護者説明会をしたいと考えて

います。その中で出された意見として、洗口液を薬剤師さん、歯科医師さんをお願いして作るんですが、それを学校に持っていくときにクーラーボックスで持っていきますが、それに鍵を付けてもらいたいということや、子供の体調が悪い時に学校に連絡するのに普通連絡ノートでするんですけど、連絡ノートを見るのが昼ごろになるので、フッ化物洗口専用の連絡票を作ってもらいたいという点、緊急時の対応として、学校医がいいのか、かかりつけ医がいいのかということで小児科のとうぼ先生とまた相談をしながらその辺の対応をしていきたいと思います。導入当初、保健師やそういった専門の人の指導を一緒に受けたいという意見がありました。それと、希望制なので、参加しない子どもはどうするのか、ということで全国的にいじめやそういったことがあるので、参加しない人は水でうがいをするといったこともされているんですが、学校で対応してもらいたい、臼杵市として皆で統一してするという事は、モデル期間なので学校で判断してもらいたいというようにしています。1月中旬に保護者説明会をして、2月に保護者から意向を聞いて練習を始めて、3月から実際に洗口液を使ってやっていきたいと考えています。

問題としましては、薬剤の調整を誰がするかということで、11月末に、薬剤師会の集まりがありましたので、そこをお願いをしに行ったんですが、なかなか薬剤師の方も忙しいみたいです。それと津久見であった件が響いていまして、万が一そういったことがあったら、という薬剤師の死活問題につながると、慎重になられる方が多いんですけど、アンケート調査をしましたら、中には数件の方々が検討中といったことで、それ以外の方が協力できないということですが、数名の方が検討しているということで、その方々をお願いにあがろうかと考えているところです。モデル校の期間中は、薬剤の調整について歯科医師の方がやってくださるという了解をいただいております。保護者説明会がこれからありますので、そういった状況等については次回またご説明をさせていただきたいと思います。以上です。

(委員長)

学校説明が終わって、保護者説明に入っていく段階ですね。

(教育総務課長)

上北はそうです。下北小学校については、学校説明会を年明けに予定しています。

(委員長)

「平成29年臼杵市成人式について」と「第41回臼杵市さくらマラソンについて」説明をお願いします。

(社会教育課長)

平成29年臼杵市成人式についてです。昨年通り引き続き新成人による実行委員会を組織して、開催をいたします。1月8日の日曜日になります。会式は10時30分で、式の内容についてはご覧の通りです。アトラクションについても、実行委員の方でビデオレターという形でさせていただきたいと思っています。司会進行も、実行委員の新成人にさせていただきます。住民基本台帳の登録が302名ということですが、電話での受け付けもしてまして、資料では317名となっていて、最終的には318名となっています。1月13日から20日まで観光交流プラザで成人式写真展を行います。

続きまして、臼杵市さくらマラソンについてです。1月10日から応募を開始いたします。5年程

前から参加者が減少しています。最大1400人だったのが、1000人を切っているものですから、対策を練らなければならないということで、色んなところがホームページからインターネットで応募ということをやっているの、臼杵もそれに取り組もうということで、今回ホームページを立ち上げました。既に活動しており、1月10日から申し込みが出来るようにする予定です。昨年度、スポーツ推進計画を作った中で、ウォーキングについて挙げています。今回ウォーキング部を設けようという風に考えています。中央公民館を通過して、八町を通過して二王座の方に行き、臼杵公園を通過して帰って来る形だろうと考えていますが、実際歩いてみないと交通安全面の問題もありますし、警察の方から気を付けてと言われていています。今回、この取り組みに産業や観光の担当とタイアップしていますので、歩いた方々に、市内の飲食で有利に提供できる券をウォークラリー的な要素を取り入れてやっていきたいというようにしています。さくらマラソンの会場も、祭り中ですので、観光情報協会とタイアップしてブースを出せないかということで話を進めることになっています。

(野上委員)

この間マラソンについて、かまぼこが低たんぱくなので配るのに良いということで佐藤かまぼこの協力があると良いかなと思いました。

(社会教育課長)

実行委員で話があったのが、ウォーキングの途中でお茶を出せないかと話が出ていまして、そういった策を考えたいと思っています。

(委員長)

遠くから来ている人が、ゴールした時に、端の方に食べ物のブースは無いのかという意見を聞きました。ちょっとした軽食が出るということが無いか、という意見が去年も一昨年も聞きました。

(社会教育課長)

実行委員の間でも、飲食の話は出ていますが、実行委員サイドで準備することはなかなかできないということで、色々なところを巻き込んでいけたらと思っています。

(神田委員)

抽選会までの時間が長すぎて、皆途中で帰っちゃうので抽選会がだらだらになっちゃうので、上位3人くらいを抽選にして、あとは張出しみたいな方にしたほうが、皆にあげたいのは重々良く分かりますが、長いので。

(委員長)

ご検討ください。

以上で、次第6その他を終わります。他になれば、以上で12月定例教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

会議録作成者

---